

- [ 成果情報名 ] 国土調査成果を基盤とする長崎県森林クラウド用地図データ作成手順
- [ 要約 ] 本手順により国土調査の成果を基盤とする森林情報の構築を行うことができる。
- [ キーワード ] 国土調査成果、林相区分図、長崎県森林クラウド
- [ 担当 ] 長崎県農林技術開発センター・森林研究部門
- [ 連絡先 ] ( 代表 ) 0957-26-3330
- [ 区分 ] 林業
- [ 分類 ] 行政
- [ 作成年度 ] 2023 年度

[ 背景・ねらい ]

平成 31 年に施行された森林経営管理法では経営管理されていない森林の所有者に市町が意向調査を行うこととされているが、森林所有者の特定に時間を要することが課題の一つである。意向調査を進めるにあたり国土調査成果を活用することが有効であるが、長崎県の国土調査の進捗は令和 4 年度末で 68.9% ( 11 市町で完了 ) であり、森林部分の多くはこれから整備が進められる。

そこで、国土調査の成果を用いた森林情報の構築作業を行うため、長崎県森林クラウド用地図データの手順を作成する。

[ 成果の内容・特徴 ]

1. 手順 1 は、国土調査成果は SIMA 形式または DXF 形式で作成されており、GIS で使用可能な shape 形式に変換する ( 図 1 )。
2. 手順 2 は、長崎県内で樹種分類を行った GIS データである林相区分図と結合し、地番地図に樹種情報を追加する ( 図 1 )。
3. 手順 3 は、森林計画図簿及び森林整備事業の履歴情報である林齢や制限林等の情報を結合し、長崎県森林クラウドで活用できる地図データとして活用できる ( 図 1 )。

[ 成果の活用面・留意点 ]

1. 作成された地図データは、市町が実施する森林経営管理法に基づく「森林所有者への意向調査」における森林所有者の探索に活用できる。
2. 本手順は、市町へ配布予定である ( 図 )。

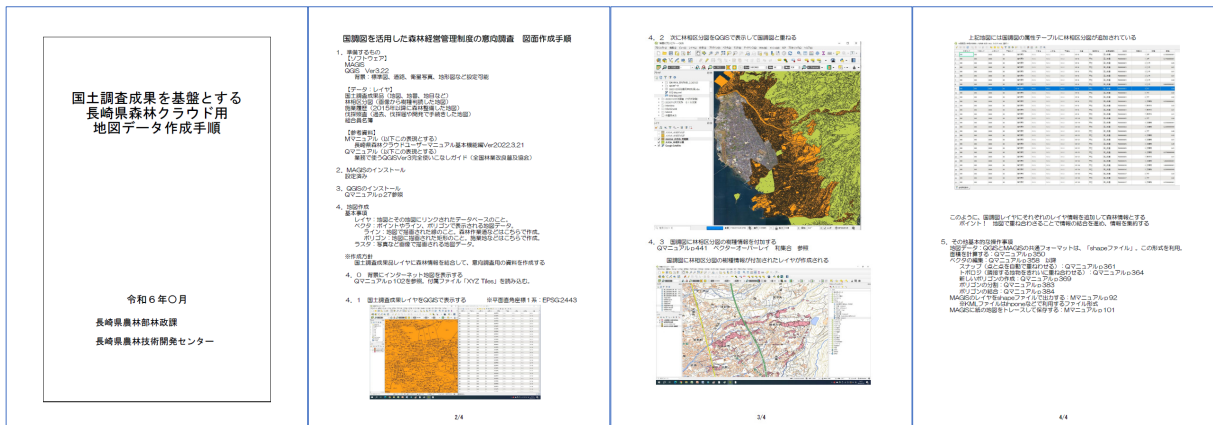


図 配布予定の作成手順のイメージ

